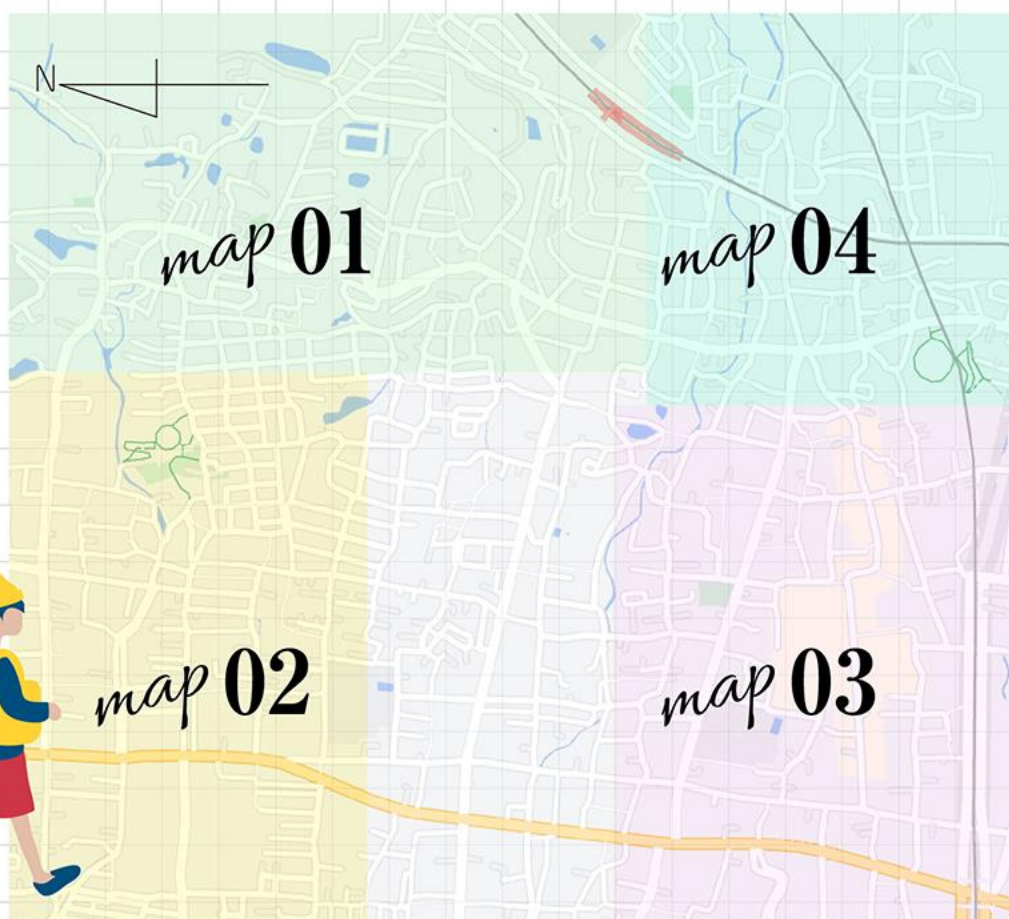


文学散歩 日下・石切周辺

太宰治「パンドラの匣」のルーツを求めて

太宰治「パンドラの匣」のルーツは、昭和の始め頃、日下新池（天女ヶ池）畔にあった「孔舎衛健康道場」で療養していた木村庄助の病床日記が底本で、日記の遺贈を受けた太宰が戦後、小説化しました。江戸時代には上田秋成も逗留し村人と文芸や茶道をつうじて交流し、石切神社の祭りも訪れています。昭和初期、谷崎潤一郎は日新高校の北付近にあった大阪の豪商根津家の別荘に住んでいました。河内平野が一望できる風光明媚な山里が残っています。



自然を楽しむ map 01



① 孔舎衛坂駅跡

大正3年4月トンネル入り口に日下駅が設置されました。その後、鷲尾駅→孔舎衛坂駅と改称され新生駒トンネル開通に伴い廃駅になりました。

③ 大龍禅寺

聖徳太子の創建と伝えられ、応仁の乱で焼失しました。現在の建物は元禄年間に再建されたものです。黄檗宗の特色ある伽藍4棟が市の文化財に指定されています。

④ 常夜灯

常夜灯の竿の文字は生駒山人（森文雄）の筆です。

⑥ 丹波神社

江戸初期、大坂西町奉行・旧日下村領主でこの地で亡くなった曾我丹波守古祐をまつています。

街の中で見つけた map 02



⑬ 日下公園

平成18年6月にオープン。近くで発見されたクジラや、日下貝塚で発見された貝などを模したオブジェや埴輪をモチーフにしたベンチなどがあります。生駒の山並みや大阪平野を見渡せる広々とした公園です。

⑭ 日下リージョンセンター

谷崎潤一郎は、一時、日新高校の北、池之端付近の山中にあった大阪の豪商根津商店の別荘に住んでいました。その庭園にあった石灯笼が日下リージョンセンター前に保存されています。

文学散歩 日下・石切周辺

太宰治「パンドラの匣」のルーツを求めて

石切さん周辺 map 03



⑪ 石切劔箭神社

「石切さん」と親しまれ、参拝者が絶えません。平安時代の「延喜式」に記されている千年以上の歴史をもつ神社です。拝殿前のクスノキは樹齢約五百年、市指定文化財です。



映えスポット map 04



⑩ 東石切公園

大阪平野が一望でき、広い芝生のある公園。四季々楽しめます。ここは、古くは円山と、後には正興寺山とよばれた小丘の地形で、大阪層群と呼ばれる古い地層が残っていました。



⑨ 千手寺

役行者が開基し、空海が中興したといわれている真言宗の名刹です。仏像、絵画、仏教法具などは府・市の文化財に指定されています。境内に横穴式古墳があります。




半日コースA



map 01 + 02

2 時間半 ~ 3 時間半

石切駅 →  bakery geru → ①旧生駒トンネル・孔舎衛坂駅跡
②日下新池 → ⑥丹波神社 → ③大龍禅寺 → ④常夜灯 → ⑤旧河澄家
⑬日下公園 → ⑭日下リージョンセンター →  みやこ食堂

半日コースB



map 03 + 04

2 時間 ~ 2 時間半

新石切駅 → ⑪石切劔箭神社 → ⑫大西丹後守馬乗石 → ⑩東石切公園
→ 石切大佛 → ⑨千手寺 → ホテルセイリュウ前の電車撮影スポット
→ 石切駅

お昼を食べるならここ!

・ 石田寿し ・ ふくや

休憩するならここ!

・ 古民家カフェ茶房まる

